

平成 29 年度 第 1 回環境マネジメントシステム改善委員会（メール会議）議事録

確認期間 : 平成 29 年 6 月 13 日～6 月 16 日

委員者 : 松浦 晃幸委員長, 巢山 弘介, 大橋 泰夫, 塚田 真也, 佐藤 鮎美,
中務 明, 田中 秀和, 岩瀬 峰代, 塩田 芳夫, 中村 浩之, 鈴木 修二,
川尻 秀行, 周藤 義男, 横山 龍巳, 小松 茜
小池 誠, 桜井 浩, 小泉 祥子

事務 : 渡部 博之, 百合澤 彰, 安立 陽子, 小澤 崇良, 上野 和将,
木村 千寿子

確認事項 :

1. 平成 28 年度第 4 回 EMS 改善委員会議事録の確認

委員に対し、議事録（案）を送付し確認を依頼したところ、内容等に意見はなく、原案どおり議事録を確定した。

2. 松江キャンパス EMS 改善委員会規則の改正について

事務組織改編に伴った規則改正と事務組織改編及び人間科学部設置に伴った EMS の組織体制の変更を確認した。

3. 平成 29 年度松江キャンパス EMS 改善委員会委員について

今年度の委員名簿及び任期について確認した。

議 題 :

1. 島根大学における節電の取組実行計画（夏季）の策定について

委員に対し、本年度の節電取組実行計画（夏季）の案を資料 4 として提示した。

昨年度からの主な変更点としては、使用電力量の削減目標として、今までは政府の示す夏季の電力需給対策の基準年が 2010 年度となっていたため、それを参考に基準年を設定していたが、今夏の「2017 年度夏季の電力需給対策」では、基準年の設定が無くなったため、削減目標を前年度比とし、1%の削減を目指すこととした。

また、具体的な節電対策として、空調設備のフィルター清掃の実施し、今後の教育研究、職場環境改善のためのフォローアップとして、実施状況の報告を行う。

本委員会で承認後、全学に向けて通知を行い、6 月開催役員会及び 7 月教育研究評議会で報告並びに協力依頼をする予定であると説明した。

メール審議の結果、委員より、議題 1. 島根大学における節電の取組実行計画（夏季）の策定について島根大学における節電の取組実行計画（夏季）を今年度より「基準年度（2010 年度）比」から「前年度比」に変更したことについて、部局によっては基準年度比の目標値で大きく達成されているため、前年度比のみでの削減達成は困難であるとのご意見があった。

これについて、今年度の前年度比マイナス 1%を基準年度（2010 年度）比に換算するとマイナス 9.4%となるため、1. 節電基本方針欄に「2010 年度電力量比マイナス 9.4%」を加筆（朱書き）することとし、了承された。

報告事項：

1. 平成 29 年度冬季の電力使用量実績について

節電目標値を基準電力量(2010年度)比で7%の削減としたところ、今冬の実績は5.2%の削減となり、目標値には達成しなかった。

前年度の削減率は6.2%で、それより低くなった原因として、冬季の平均気温が前年度より低く、空調の使用電力量が増加したことがある旨報告した。

2. 松江キャンパス一斉清掃について

6月の環境月間の活動の一環として実施し、当日は約140名の教職員及び学生が参加され、ゴミ拾いを中心に松江キャンパス構内の環境整備を行った旨報告した。